

# 名護市水道部 平成23年度 第2回 危機管理訓練

【辺野古・豊原・久志地区の緊急時の仕切弁操作及びドレン作業訓練】

日時 平成23年10月7日（金）

## ◇危機管理訓練の目的◇

今年は、未曾有・想定外の東日本大震災が発生し、地震、大津波により多くの犠牲者が出ています。また、厚生労働省が発表している水道施設の被害で16都道府県187市町村で断水があり、大地震周辺地域では水道施設被害も相当ありました。名護市においても今後想定されるあらゆる危機に迅速に対応すべく訓練が必要とされています。名護市では平成20年度から年4回の危機管理訓練を実施しており、本年度は7月14日に羽地・屋我地地区を対象に第1回目の訓練を実施し、今回は第2回目の訓練として、辺野古・豊原・久志地区における緊急時の対応について訓練を実施しました。

## ◇今回の訓練について◇

辺野古・豊原・久志地区において、主要管（ダクタイル鋳鉄管）の破損などの緊急時を想定し、破損などの修理終了後に給水再開に向けた対応を迅速に行えるよう、仕切弁操作及びドレン作業の訓練を行いました。

## ◇訓練の様子◇

対策本部(中央浄水場)



作業確認と出発式



作業確認と出発式



作業確認と出発式



無線確認の様子



消火栓でのドレン作業



ドレン作業①



空気弁からの水抜き作業



バルブ位置の確認の様子



ドレン作業②

